

No	競技名称	必要最小面数		必要最小クリアランス (m)				床固定金具	コートラインの要否
		メインアリーナ	サブアリーナ	a	b	c	d		
1	バレーボール	4	2	6.0	6.0	6.0	12.0	要	全てのライン必要
2	体操	1	1	2,000㎡以上確保すること				要	不要
3	バスケットボール	4	2	5.0	5.0	7.0	10.0	要	全てのライン必要
4	ハンドボール	2	1	3.5	5.0	10.0	7.0	不要	コーナーポイントのみ必要
5	ソフトテニス	4	2	8.0	6.0	5.0	16.0	要	コーナーポイントのみ必要
6	卓球	24	10	2.0	2.0	0.0	2.0	不要	不要
7	バドミントン	16	6	2.0	2.0	2.0	2.0	要	全てのライン必要
8	フットサル	2	1	3.5	5.0	10.0	5.0	不要	コーナーポイントのみ必要

※メインアリーナにおける必要最小面数は、可動席を格納した状態で確保する面数とする。

※クリアランスa～dはコートライン間の下記最小寸法を示す。

ただし、卓球は14m×7mの領域間の寸法を示す。

クリアランスa：コート短辺から壁面までの有効クリアランス

クリアランスb：コート長辺から壁面までの有効クリアランス

クリアランスc：隣接コート間（長辺方向）の有効クリアランス

クリアランスd：隣接コート間（短辺方向）の有効クリアランス